



●C62 形蒸気機関車でけん引される特急列車「つばめ」・山科～京都 昭和25年(1950)から昭和34年 鉄道博物館提供

昭和館開館 25周年記念 特別企画展

昭和き駆け抜けた 超特急

入場
無料

つばめ
～燕、そして新幹線へ～

2024

3.9 Sat ~ 5.6 Mon

10:00 ~ 17:30 (入館は 17:00まで)

会場 昭和館 3階特別企画展会場

休館日 月曜日 (4月29日・5月6日は開館)

[後援] 千代田区、千代田区教育委員会



●東京駅に停車中の新幹線 昭和39年(1964)10月 太田峻三撮影



〒102-0074 東京都千代田区九段南 1-6-1
TEL.03-3222-2577 FAX.03-3222-2575 <https://www.showakan.go.jp>

✕ <https://twitter.com/showakankudan>

f <https://www.facebook.com/showakankudan/>



昭和を駆け抜けた 超特急

つばめ
～燕、そして新幹線へ～



●特急列車「つばめ」テールマーク
昭和25年(1950)以降 京都鉄道博物館蔵

昭和39年(1964)に「夢の超特急」として新幹線が登場する以前、「超特急」と呼ばれた人々が憧れる特急列車がありました。その特急列車「燕」は昭和5年10月、東京～神戸間を約9時間で結び、従来の同区間の所要時間を2時間以上も短縮させたことから、当時では画期的な特急列車として活躍しました。太平洋戦争により、特急列車は一時その姿を消しますが、戦後、特急列車「つばめ」と改称し、再び走り始めました。

本企画展では、超特急「燕」が誕生した昭和初期から新幹線の登場までの軌跡を紹介します。



●特急「こだま」昭和35年(1960)頃 京都鉄道博物館提供

内容構成

プロローグ 特別急行列車の黎明期

- Ⅰ 超特急「燕」の誕生 Ⅱ 戦時体制と鉄道 Ⅲ 復興 — 「夢の超特急」への道 —

イベント情報

▶ 0系ミニ新幹線がやってくる!

0系ミニ新幹線に乗って記念撮影をしてみよう!

期日 3月24日(日)
時間 10時～16時 ※うち1時間メンテナンスの時間あり
場所 2階ひろば

▶ ワークショップ①

オリジナル列車のプラ板を作ってみよう!

期日 3月16日(土)、3月30日(土)
時間 13時～16時
場所 3階会議室

▶ 展示解説

担当者による展示解説を行います。

期日 4月7日(日)、4月21日(日)
時間 14時30分～(所要時間約30分)
場所 3階特別企画展会場

▶ ワークショップ②

ペーパークラフトでオリジナル列車を作ってみよう!

期日 4月14日(日)、5月5日(日・祝)
時間 13時～16時
場所 3階会議室



〒102-0074
東京都千代田区九段南1-6-1
TEL.03-3222-2577
<https://www.showakan.go.jp>

*7・6階には常設展示室(高校生以上有料)があります。

アクセス

- 地下鉄をご利用の場合
地下鉄九段下駅から徒歩1分
(東西線・半蔵門線・都営新宿線 出口4)
JR飯田橋駅から徒歩約10分
- 車をご利用の場合
首都高速西神田ランプから約1分(九段下交差点)
- 駐車場利用料金 / 30分200円
※立体駐車場につき、普通乗用車のみ

